

## 岩手県金融経済概況（平成 27 年 3 月）

### 1. 概 況

県内経済は、緩やかな回復を続けている。

最終需要の動きをみると、個人消費は、総じて底堅く推移している。公共投資、住宅投資は、高水準で推移している。設備投資は、増加している。生産は、持ち直しに転じている。こうした中、雇用・所得環境は、改善している。

### 2. 最終需要

#### (1) 個人消費

個人消費は、総じて底堅く推移している。

百貨店売上高（平成 27 年 3 月）は、昨年 3 月が、消費税率引き上げ前の駆け込み需要を主因に高水準であったこと（昨年 3 月前年比+9.9%）もあって、大幅前年割れとなった（前年比△14.6%）。

スーパー売上高（平成 27 年 2 月）は、増加基調を維持している（全店舗ベース前年比+3.1%；平成 26 年 7 月以降 8 ヶ月連続のプラス）。

新車登録・届出台数（平成 27 年 3 月）は、3 ヶ月連続で前年割れとなった（登録車+軽 前年比△15.7%）。

—— もっとも、前年比マイナス幅自体は、縮小している。

#### (2) 建設投資（公共投資、住宅投資、設備投資）

公共工事請負金額（平成 27 年 3 月）は、高水準ながら、2 ヶ月連続で前年割れとなった（前年比△35.3%）。

新設住宅着工戸数（平成 27 年 2 月）は、平成 26 年 10 月以来 4 ヶ月振りにプラスとなった（前年比+5.8%）。

—— 持家が平成 26 年 3 月以来 11 ヶ月振りに前年比プラスとなった（前年比

+3.3%) ほか、貸家も 2 ヶ月連続で増加した (同+12.8%)。

民間設備投資 (短観ベース ; 平成 26 年度実績見込み、平成 27 年度計画) は、全産業ベースで前年を上回っている。

こうした状況下、県内の官民建設工事全体の出来高 (建設総合統計) は、高い伸びを続けている (平成 27 年 2 月前年比+30.1% < 平成 24 年 2 月以降 37 ヶ月連続で前年比プラスを継続 >)。

### 3. 生産動向

鉱工業生産指数 (季節調整値 ; 平成 27 年 1 月) は、持ち直しに転じている (前月比 (p) +4.0% ; 5 ヶ月連続の前月比プラス)。

### 4. 雇用・所得動向

雇用・所得環境は、改善している。

有効求人倍率 (季節調整値) は、平成 25 年 5 月以降 22 ヶ月連続で 1.00 倍以上を維持している (平成 27 年 2 月 1.11 倍)。

雇用保険被保険者数 (民間企業中心の全数調査) は、平成 24 年 3 月以降 36 ヶ月連続で前年比プラスとなっている (平成 27 年 2 月前年比+0.5%)。

名目賃金指数 (平成 27 年 1 月) は、増加基調を維持している (前年比+2.3%)。

雇用者所得 (県内合計値 ; 平成 27 年 1 月) も増加している (前年比+2.8%)。

### 5. 企業倒産

企業倒産 (平成 27 年 3 月) は、6 件、21.0 億円となり、件数、金額ベース共に前年を上回った。

### 6. 金融面の動向

県内民間金融機関の預金、貸出は、前年を上回って推移している。貸出約定平均金利は、低下地合いを辿っている。

以 上

本件に関する問い合わせ先 :

日本銀行盛岡事務所 TEL : 019-624-3622 (代) <http://www3.boj.or.jp/morioka/>